

このたびはテスト無線機をご利用いただき、誠にありがとうございます。

特定小電カトランシーバー

IC-4350/4350L 簡単取扱説明書

1. 無線機の使い方

① 電源を入れる

電源 / 音量ツマミを時計方向に回すと「カチッ」と鳴り電源が入ります。

※電源を切るときは、半時計方向に「カチッ」と鳴るまで回す。

② チャンネルを合わせる

出荷時にチャンネルは設定してあります。そのまま交信できます。



※チャンネルを変更する場合は、▲または▼ボタンで相手と同じチャンネルにします。

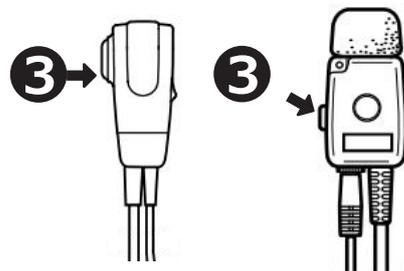
③ PTT ボタンを押しながら話す

押しながらマイクに向かって話し、終わったら離します。受信している間は、PTT ボタンを押しても、送信できません。

※PTT ボタンを離すと、相手の話を聞くことができます。

※送信と受信は交互にします。送信の最後に「どうぞ」と付け加えると、交互の会話がスムーズです。

※音量調節ツマミを時計回りにまわすと、音量が大きくなります。イヤホンを装着中は音量にご注意ください。



2. 使い方のポイント

- PTT ボタンを押してから、一呼吸おいて話し始めます。
話の頭が聞こえなくなるのを防ぎます。
- マイクから口元を 5 ～ 10cm 離して、普通の大きさの声で話します。
近づきすぎたり大きい声を出したりすると、音が割れて相手に聞こえづらくなります。
- 送信のおわりに「どうぞ」「以上」などをつけると交信がスムーズです。
例：「状況報告願います、どうぞ」など
- 相手の応答がない場合は、しばらく待ってから、再度呼び出します。
あわてて何度も呼び出すと、相手が発信できません。

メーカー取扱説明書はこちらをご覧ください

